

出雲北陵高等学校杯争奪卓球大会 新型コロナウイルス感染症対策について（基本方針）

【大会開催留意事項】

- ①選手・役員をはじめ大会関係者全員の安全・安心の確保を最優先とするため、無観客で開催します。
- ②参加校の競技登録選手と監督、外部コーチは、健康状況チェックシート（様式1）に大会2週間前から大会参加終了日まで毎日記入し、引率責任者に提出する。引率責任者は記載内容と、参加者の様子を確認した上で、健康チェック提出用紙（様式2）を2日間とも会場受付に提出すること。
- ③万が一感染が発生した場合に備え、個人情報の取扱いに十分注意しながら、健康状況チェックシート（様式1）の個人の原本については、各校の引率責任者が1ヶ月以上保存すること。
- ④大会期間中は、会場入り口で検温を常時行う。その際、37.5℃以上あった場合には、養護教諭立会いの下で再検査を行い、37.5℃以上が改善されない場合は、会場から退出していただきます。その場合、チームは棄権扱いとなります。
- ⑤大会参加者は、大会終了後2週間以内に新型コロナウイルス感染症を発症した場合は、大会本部（出雲北陵高校）に対して速やかに報告すること。

【競技運営について】

- ①監督会議
会場の密を回避することに努め、短時間で会議が終了できるように、連絡事項は予めホームページに掲載する。
- ②開会式・閉会式（表彰式）
今後の感染状況により、必要最小限の規模での実施を検討する。

【選手の留意事項】

- ①マスクを持参し、卓球を行っていない時は必ずマスクを着用すること。なお、マスクは空気が漏れない、空気が入らない、隙間のないものにする。
- ②こまめな手洗い、アルコール等による手指消毒を実施すること。
- ③他人との距離をできるだけ2mを目安に確保すること。
- ④試合中の選手へ大きな声で応援しないこと（応援は拍手のみ）。
- ⑤試合前のラケット交換は、相手に渡さず、自分で相手に見せること。
- ⑥試合中、大声を出すことは慎むこと。
- ⑦卓球台の上で手を拭いたり、シューズの裏を手で拭いたりしないこと。
- ⑧握手等の身体を接触させる挨拶は行わないこと。
- ⑨タオルの共用はしないこと。
- ⑩飲料は自分専用のもので飲み、回し飲みはしないこと。